

認定介護福祉士養成研修【令和4年コース】 開催要綱

1 開講目的

本研修事業は、介護福祉士の資格取得後も継続的な教育機会を提供して資質の向上を図り社会的要請に応えていくことを目的に作られた介護福祉士のための仕組みです。

利用者ニーズの多様化・高度化により、より専門的な支援が行える既資格取得人材の育成が喫緊の課題とされています。今後多くの介護福祉職が必要とされる中、効果的、効率的に介護福祉職がその役割を果たすためには、介護福祉人材の機能分化、核となる人材の職業化、育成が急務であるとされ、さらに地域包括ケアシステムの実現に向けて、それにふさわしい現任専門職の育成が求められています。

介護福祉士には、資質向上の責務が課せられていることからさらにキャリアパス実現に向けた取り組みが重要です。そこで継続的な教育機会を身近で提供し、介護福祉士の資質を高め、社会的な要請に応えるために『令和4年度コース』を開催します。

2 主催 一般社団法人京都府介護福祉士会
後援 京都府

3 開講期間 令和4年6月13日～令和6年7月頃まで
22科目履修（詳細については別紙「プログラム」を参照ください）

4 開催形式 Zoom によるオンライン学習。

5 受講要件

次のアからウのいずれをも満たしていること。

ア：介護福祉士資格取得後の実務経験5年以上

（実務経験の考え方は介護福祉士国家試験の受験資格に準ずる）

イ：介護職員を対象とした現任研修の受講歴として、100時間以上の履歴を有していること。

ウ：研修実施団体の課すレポート課題又は受講試験において一定水準の成績を修めていること。ただし、認定介護福祉士認証・認定機構の定める研修を修了している場合は免除する。（ファーストステップ研修・認知症介護指導者研修）

※ レポート課題又は受講試験の実施は「認定介護福祉士概論」を受講する際に、実施する研修団体において実施します。

※ 科目によっては「受講資格要件 無」の科目が6科目あります。それらを先に受講することもできますので事務局へお問合せください。



6 受講費用

- ・ 会員 1 日 8,000 円 非会員 1 日 16,000 円
- ・ 全過程 22 科目 スクーリング日数 44 日間 (約 2.5 年間)
 - ＊この機会に入会手続きをされることで会員価格となります。
- ・ 各科目の講義日数分毎の金額で振り込んでください。
 - ＊別途、講師が指定するテキストの指示がある場合は購入が必要です

7 申込方法

- ・ 次の①②の書類を当会事務局まで郵送してください。
- ・ 必要事項については、記入漏れのないよう正確に記入してください。
 - ① 受講申込書 ② 受講動機 (最初の受講科目時のみ提出)
- ・ 書式については京都府介護福祉士会ホームページからダウンロードしてください。
- ・ 約3年間の継続研修となりますのでご理解をお願いします。

8 申込手続き

- ・ 科目ごとに申し込んでください。
- ・ ほとんどの科目で、「事前課題」の提出を義務付けられており、講義日より「約1ヶ月前」の提出となっている関係上、約2ヶ月以上前に手続きを行ってください。

9 受講決定通知書・受講の手引き

受講決定通知書が届き次第、「受講の手引き」を参考に手続きを行ってください。

10 受講料の振込みについて

- ・ 受講料の振込み方法は「受講の手引き」に記載されていますので、届きましたら速やかにお振り込みください。振込手数料は各自でご負担ください。
- ・ 期日までにお振込みがない場合は、取消しとなりますのでご注意ください。振込み後の参加取り消しや欠席の場合、受講料は返金いたしかねますので予めご了承ください。詳しくは、事務局までお問合せください。

11 事前・修了試験・事後課題について

- ・ 受講の手引きを確認の上、指定された各課題を期日までに提出してください。「学習の手引き」を参照ください。

12 修了について

- ・全日程の出席を要します。
「やむを得ない事情」で遅刻・早退した場合
⇒当会が認める遅刻・早退の合計 30 分以内で別途指定されたレポート課題を提出し承認された場合。

13 認定介護福祉士資格証の発行

- ・22科目 37単位のすべて修了し、認定介護福祉士認証・認定機構へ届出を行うことで「認定介護福祉士」に認定され 認定介護福祉士認証・認定機構より「登録・資格証」が発行されます。

14 備考

- ・本研修は「生涯研修制度」のポイント対象になっています。研修時間 90 分毎に 1 ポイント付与される仕組みです。
- ・1科目修了毎に発行しますので「個人管理」のうえ活用してください。

問い合わせ先

一般社団法人京都府介護福祉士会

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 番地

ハートピア京都 6階

電話：075-708-6461 Fax：075-708-6462

Eメール：kyoto-nintei@dune.ocn.ne.jp (認定介護福祉士養成研修専用アドレス)

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時



認定介護福祉士養成研修のご案内

- 認知症のある人への生活支援・連携 : 受講資格要件はありません

～研修目的～

認知症のある人が、地域において自立した生活を営めるように実践的な知識と技術を獲得させるとともに、他の介護職への指導および認知症のある人を取り巻く環境を形成する他職種や地域との連携を通じて支援していける力を獲得する。

日時

令和4年 6月13日(月)・6月20日(月)
9時～17時

場所

オンライン研修方式

講師

地域包括ケア事業研修会 人材・開発研究センター
主任研究員 西村 優子 氏

講義内容

1日目

- ・制度理解
- ・老年期(高齢期)の理解 認知症の医学的理解
- ・認知症の人を介護する家族の理解
- ・リフレクション

2日目

- ・パーソンセンタードケアの理解
- ・他職種との連携について
- ・事例検討
- ・認知症の人の最終段階の考え方

※ 事前課題、事後課題の提出と修了試験の合格が必須です。

受講料

介護福祉士会 会員 16,000円(2日間)
非会員 32,000円(2日間)

※申し込み時に入会されると会員価格になります

特典

2日間とも受講され、修了試験に合格されると、「認定介護福祉士養成研修」の科目認証となります。この科目は受講資格要件はありません。

申込方法

別紙申し込用紙に必要事項記入し、入金確認書のコピーを添付のうえ、郵送またはファックスにて下記事務局までご送付ください。

申込期限：令和4年3月31日(木)

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話 075-708-6461 FAX 075-708-6462

認定介護福祉士養成研修のご案内

● 認定介護福祉士概論（受講要件がありますのでお問い合わせください）

～研修目的～

「認定介護福祉士養成研修の概要の「認定介護福祉士に求められている役割」「本研修で習得すべき知識・実践力」「本研修の全体の組み立て」を学ぶ。

さらに「介護現場の問題解決方法にチーム運営の視点」を持ち取り組めるようにする。

「自ら考える力」「自ら学ぶ力」の重要性の獲得を行う。

日時

令和4年 7月3日（土） 9時～17時30分

場所

オンライン研修方式

講師

認定介護福祉士認証・認定機構副理事長
公立大学法人長野大学社会福祉学部

教授 太田 貞司 氏

講義
内容

1日

認定介護福祉士の社会的使命と介護の専門性を知る
介護現場におけるさまざまな問題とその要因を知る
チーム運営と職種間連携、求められるリーダーシップを学ぶ
介護職チームの運営、育成方法を学ぶ

※ 事前課題、事後課題の提出とその合格が必須です。

受講料

介護福祉士会 会員 8,000円（1日間）
非会員 16,000円（1日間）

※申し込み時に入会されると会員価格になります

特典

1日間受講し、指定された事後課題を提出し合格されると、「認定介護福祉士養成研修」の科目認証となります。この科目は認定介護福祉士養成研修の全課程を履修するうえで必須科目となります。

申込
方法

別紙申し込用紙に必要事項記入し、入金確認書のコピーを添付のうえ、郵送またはファックスにて下記事務局までご送付ください。

申込期限：令和4年4月15日（金）

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話 075-708-6461 FAX 075-708-6462

認定介護福祉士養成研修のご案内

●疾患・障害のある人への生活・支援 I : 受講資格要件はありません

～研修目的～

認定介護福祉士として、生活支援の場面で必要となる医療的ケアや判断および医療職等の連携の際に必要な医療に関する基本的な知識を獲得するために、解剖生理・病態生理・症候・疾病等の基礎的な内容を学び、他者に説明できるようになる。

日時

令和4年 7月30日 (土) 9時～17時30分

場所

オンライン研修方式

講師

日本大学文理学部社会福祉学科

特任教授 上之園 佳子 氏

講義
内容

1日

- 1, 生活支援場面で必要となる解剖生理、病態生理、症候、疾病等に関する基礎知識を学ぶ。
- 2, 疾患・障害等において、生活支援に必要な基礎知識を学ぶ。
 - ①機序、症状、診断、治療、経過と予後
 - ②主な薬の知識 (作用と副作用)
 - ③リスクと対応
 - ④生活支援の留意点・観察ポイント
 - ⑤他職種と共有すべき情報

※ 事前課題、事後課題の提出と修了試験の合格が必須です。

受講料

介護福祉士会 会員 8,000円 (1日間)

非会員 16,000円 (1日間)

※申し込み時に入会されると会員価格になります

特典

1日間受講し、指定された事後課題を提出し合格されると、「認定介護福祉士養成研修」の科目認証となります。この科目は認定介護福祉士養成研修の全課程を履修するうえで必須科目となります。

申込
方法

別紙申し込用紙に必要事項記入し、入金確認書のコピーを添付のうえ、郵送またはファックスにて下記事務局までご送付ください。

申込期限：令和4年5月13日 (金)

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話 075-708-6461 FAX 075-708-6462

認定介護福祉士養成研修のご案内

● 福祉用具と住環境 : 受講資格要件はありません

～研修目的～

福祉用具や住環境に関する知識を習得して、介護福祉士が支援活動に活用できる力を取得することで介護場面に応じた支援技術が実践できるようになる。また住環境に関する基本的な知識を習得し、住宅や施設を問わず利用者の生活の場となる住環境を評価し、介護場面に応じた改善を提案できるようになる。

日時

令和4年 9月3日(土)・4日(日) 9時～17時
令和4年10月1日(土)・10月21日(金) 9時～17時30分

場所

オンライン研修形式

講師

佛教大学 保健医療技術学部理学療法科 准教授 得丸 敬三 氏
京都府立大学院 生命環境科学研究科 教授 鈴木 健二 氏

講義内容

1日目	<ul style="list-style-type: none">福祉用具と介護福祉士のかかわり方介護場面における福祉用具の役割・選定・使用方法車いすの分類と特徴、計測、シーティング、操作方法、移乗動作等歩行器の分類と特徴、歩行様式杖の分類と特徴、計測、歩行様式、介助方法
2日目	<ul style="list-style-type: none">移乗関連用具、起居関連用具等
3日目	<ul style="list-style-type: none">演習のまとめ：福祉用具と住環境両方の視点を入れた視点
4日目	<ul style="list-style-type: none">住環境の評価と対策（鈴木先生担当）

※ 修了試験の合格が必須です。

受講料

介護福祉士会 会員 32,000円(4日間)
非会員 64,000円(4日間)

※申し込み時に入会されると会員価格になります

特典

4日間とも受講され、修了試験に合格されると、「認定介護福祉士養成研修」の科目認証となります。この科目は受講資格要件はありません。

申込方法

別紙申し込用紙に必要事項記入し、入金確認書のコピーを添付のうえ、郵送またはファックスにて下記事務局までご送付ください。

申込期限：令和4年7月29日(金)

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話 075-708-6461 FAX 075-708-6462

認定介護福祉士養成研修のご案内

●生活支援のためのリハビリテーションの知識：受講資格要件 無

～研修目的～

リハビリテーションの理念や知識を活用し、リハ職種と連携しつつ生活を支援する力を育成する。

- ①リハビリテーションの理念とICFの考え方を理解し、生活リハの視点を持つことができる。
- ②関節・骨格筋・神経などの構造に関する知識を活用して運動学的に分析・評価する視点を養う。
- ③病的な状態であっても、可能な動作を考え、支援することができる。
- ④心理的な知識・技術を活用し利用者の意欲を引き出す視点を持つことができる。
- ⑤リハ職種と連携・協同を行うために必要な視点や知識を習得し、連携・協同ができる。

日時

令和4年12月17日（土）・18日（日） 9時～17時

場所

オンライン研修方式

講師

滋賀県生田病院リハビリテーション科
技師長 辻 修嗣 氏

講義
内容

1日

- ①リハビリテーションの理念
- ②各日常生活動作における各関節・筋の運動および上肢・体幹・下肢の総合関係を学ぶ
- ③心身の評価とアプローチを学ぶ
- ④運動学的視点を生活支援に生かす考え方と生活支援の中で活かすリハビリテーションの視点を学ぶ

※ 事前課題、事後課題、修了試験の提出とその合格が必須です。

受講料

介護福祉士会 会員 16,000円（2日間）
非会員 32,000円（2日間）

※申し込み時に入会されると会員価格になります

特典

1日間受講し、指定された事後課題を提出し合格されると、「認定介護福祉士養成研修」の科目認証となります。この科目は認定介護福祉士養成研修の全課程を履修するうえで必須科目となります。

申込
方法

別紙申し込用紙に必要事項記入し、入金確認書のコピーを添付のうえ、郵送またはファックスにて下記事務局までご送付ください。

申込期限：令和4年9月15日（金）

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話 075-708-6461 FAX 075-708-6462

研修プログラム 【22科目 42日間】 ※日程について変更する場合があります

	領域	日程	日数	単位数	講師名
1	【Ⅰ類】 認知症のある人への生活支援・連携	2022年 6月13日(月) 6月20日(月)	2日	2	地域包括事業研修会 人材・開発研修センター 主任研究員 西村 優子 氏
2	【Ⅰ類】 認定介護福祉士概論	2022年 7月 3日(日)	1日	1	公立大学法人長野大学社会福祉学部 大学院統合社会福祉学研究所 教授 太田 貞司 氏
3	【Ⅰ類】 疾患・障害等のある人への生活支援Ⅰ	2022年 7月30日(土)	1日	1	日本大学文理学部社会福祉学科 特任教授 上之園 佳子 氏
4	【Ⅰ類】 福祉用具	2022年 9月 3日(土) 9月 4日(日) 10月 1日(土)	4日	4	佛敎大学 保健医療技術学部理学療法学科 准教授 得丸 敬三 氏
	住環境	10月21日(金)			京都府立大学生命環境科学研究所 教授 鈴木 健二 氏
5	【Ⅰ類】 生活支援のための運動学	2022年 11月ごろ	1日	1	佛敎大学 保健医療技術学部理学療法学科 准教授 白星 伸一 氏
6	【Ⅰ類】 生活支援のためのリハビリテーションの知識	2022年 12月17日(土) 12月18日(日)	2日	2	医療法人社団美松会生田病院リハビリテーション科 技師長 辻 修嗣 氏
7	【Ⅰ類】 自立に向けた生活をするための支援の実践	2023年 1月～2月ごろ	3日	3	(社)甲賀リハネット代表理事 理学療法士 岩倉 浩司 氏
8	【Ⅰ類】 疾患・障害等のあるひとへの生活支援・連携Ⅱ	2023年 2月ごろ	2日	2	京都民医連中央病院 老人看護専門看護師 長谷川 美智子 氏
9	【Ⅰ類】 心的支援の知識・技術	2023年 3月ごろ	2日	2	日本大学文理学部心理学科 教授 内藤 佳津雄 氏
10	【Ⅰ類】 地域生活の継続と家族支援	2023年 5月ごろ	2日	2	実践ソーシャルワーク塾 塾長 菊池 健志 氏
11	【Ⅰ類】 認定介護福祉士としての介護実践の視点	2023年 6月ごろ	3日	3	元東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科 ヒューマンデザイン専攻 教授 社会福祉法人本条ひまわり福祉会常務理事兼総合 施設長 本名 靖 氏
12	【Ⅰ類】 個別支援計画作成と記録の演習	2023年 7月・8月ごろ	3日	3	
13	【Ⅰ類】 自職場事例を用いた演習	2023年 9月ごろ	2日	2	
14	【Ⅱ類】 地域に対するプログラム企画	2023年 11月ごろ	2日	2	ホットスペース中原 代表 佐々木 炎 氏
15	【Ⅱ類】 疾患・障害等のあるひとへの生活支援・連携Ⅲ	2023年 12月ごろ	2日	2	高槻赤十字病院・高槻赤十字訪問看護ステーション 老人看護専門看護師 原田 かおる 氏
16	【Ⅱ類】 介護サービスの特性と求められるリーダーシップ、人的資源と管理	2024年 1月ごろ	1日	1	東洋大学福祉社会開発センター 客員教授 東洋大学 立橋大学非常勤講師
17	【Ⅱ類】 介護分野の人材育成と学習支援	2024年 1月ごろ	1日	1	公益社団法人東京都社会福祉士会 理事 丸山 晃 氏
18	【Ⅱ類】 チームマネジメント	2024年 2月ごろ	2日	2	日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上 由起子 氏
19	【Ⅱ類】 介護業務の標準化と質の管理	2024年 3月ごろ	2日	2	日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上 由起子 氏 社会福祉法人リガーレ暮らしの架け橋 地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 施設長 杉原 優子 氏
20	【Ⅱ類】 法令理解と組織運営	2024年 5月ごろ	1日	1	京都保育福祉専門学院 ほせん研修センター 岡本 匡弘 氏 社会福祉法人リガーレ本部きたおおじ マネージャー 村田 麻起子 氏
21	【Ⅱ類】 応用的生活支援の展開	2024年 6月ごろ	3日	3	高齢者総合福祉施設 アザレアンさなだ総合施設長 日本社会事業大学専門職大学院
22	【Ⅱ類】 地域における介護実践の展開	2024年 7月ごろ	2日	2	非常勤講師 宮島 渡 氏

※ 赤文字は現時点で決定している日程です。順次決まり次第お知らせします。